



《イチ押し! pick up》

会社DATA よしのや 株式会社吉廼家

- 本社/京都市北区北大路室町西入ル
- 設立/1926(昭和元)年
- 代表/岸本 弘介
- 従業員数/7名
- 事業内容/和菓子製造業
- 問い合わせ先/TEL:075-441-5561
- URL/http://www.kyoto-yoshinoya.co.jp/

多様な楽しみが詰まった、甘くかわいい和菓子「おとぎ草紙」

京都洛北の北大路通沿い南側にある京菓子処「吉廼家」。昭和元年の創業から「移りゆく四季を自然の美しさを和菓子に」をモットーに一つひとつ丁寧に手作りする和菓子を提供してきた。名物は「一休餅」。その昔、近くの大徳寺で住職だった一休和尚の「一」を形にした素朴で親しみあるお菓子で、店の看板にも刻まれている。

そんな吉廼家の中で、京都の四季を大いに感じさせ楽しませているお菓子が「おとぎ草紙」だ。一口サイズに作られた色鮮やかでかわ

いらしい上生菓子は、季節ごとにその内容とデザインが変わり、毎回40種以上のお菓子を詰め合わせている。また、詰め合わせの箱にも演出があり、お菓子の数によっては重箱入りを選ぶことができる。48個入りなら三段の重箱になり、開けたときの感動と喜びは格別だ。

ほかにも、四季折々の京都の風情をさっぱりとした味に仕上げた「和菓子豆腐」や、黒く丸いヒオウギの実を連想させる黒砂糖菓子の「ぬば玉」など、ひと工夫された和菓子が並んでいる。

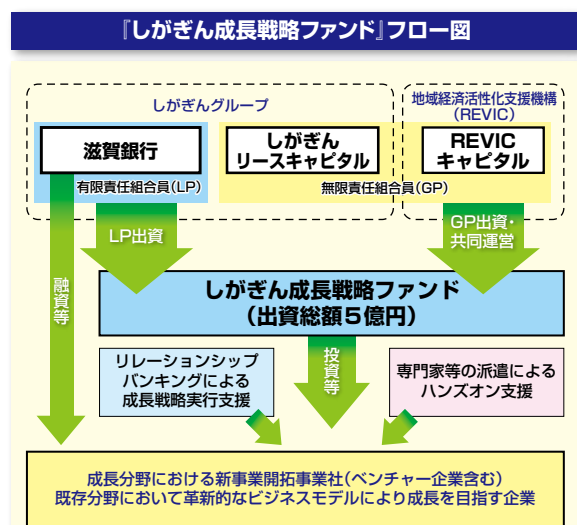
SHIGAGIN TOPICS

『しがぎん成長戦略ファンド』(出資型)を設立 ～ニュービジネスの創出をサポート～

当行は4月30日、しがぎんリース・キャピタル株式会社(本社・大津市)、株式会社地域経済活性化支援機構のファンド運営子会社であるREVICキャピタル株式会社(本社・東京都千代田区)とともに、事業成長ファンド『しがぎん成長戦略ファンド投資事業有限責任組合』を設立しました。本組合の設立目的は、ファンドによる「出資」を通じて、成長を目指すお取引先へのサポートを一層強化することです。地域経済活性化支援機構と地域金融機関が連携した事業成長ファンドの設立は、全国で2例目となります。

投資対象は、成長分野における新事業開拓事業者(ベンチャー企業含む)、既存分野において革新的なビジネスモデルにより成長を目指す企業です。詳しくはお取引店の担当者までお問い合わせください。

当行は、これからもお取引先に対して「新たな成長を実現するニュービジネスの創出」を強力にサポートしてまいります。



REVICキャピタル株式会社: 2013年3月に企業再生支援機構を改組して発足した「株式会社地域経済活性化支援機構」の100%出資によるファンド運営子会社